

令和5年度 神奈川大学の留学生との交流会について

1. 交流会の概要

本校は神奈川大学との間で高大連携の協定を結んでおり、その交流事業の一つとして、本校の生徒が神奈川大学の留学生に英語を用いたプレゼンテーションを行い、その後英語による質疑応答を行った。

(1)実施日時 令和5年12月18日(月) 13:30~16:30

(2)実施場所 神奈川大学 みなとみらいキャンパス

(3)時程の詳細

13:30~14:00 オリエンテーション(交流の説明など)

14:00~14:40 キャンパスツアー

14:40~16:00 留学生との交流・生徒が留学生に英語でプレゼンテーションを行う
留学生との質疑応答

16:00~16:30 アンケートの記入

(4)参加生徒の人数など

2学年の生徒から募集し、新型コロナウイルスの影響で実際に現地に行く機会がなかった、オーストラリアやニュージーランドの姉妹校交流委員の生徒を中心に総勢12名の希望者が参加した。

当日は大学が通常授業の日だったので、大学生達のいる普段のキャンパスの様子を見ることができた。

2. 英語のプレゼンテーション

生徒を事前学習で4班に分け、班ごとにプレゼンテーション内容を決め、発表用スライド等を作成、英語によるプレゼンテーションのリハーサルを行った。

(1)プレゼンテーションのテーマ

- ・グループ① 「スタジオジブリ」
- ・グループ② 「アーティスト、推し活」
- ・グループ③ 「日本の妖怪」
- ・グループ④ 「和菓子」

(2)事前学習会

- ・11月28日、12月4日と12月15日に実施した。
- ・12月4日のリハーサルでは、発表スライドの内容を確認し、次回のリハーサルまでに修正箇所を確認するとともに、英語によるスライドの説明に慣れる練習を行った。
- ・12月15日のリハーサルでは、発表スライドの修正を確認するとともに、交流会当日の時程の確認を行った。

3. 交流会当日の様子

- ・交流会の前半は、みなとみらいキャンパスのキャンパスツアーを行った。
- ・キャンパスツアーは、発表班ごとに神奈川大学の学生が案内を行った。
- ・交流会の後半は、スペイン、ドイツ、台湾、チリの留学生に対して、各班の生徒が5分程度の英語によるプレゼンテーションと、その後の質疑応答を行った。
- ・その後、フリートークの時間とした。

「キャンパスツアーの説明の様子」



「留学生との交流の様子」



4. 事後の振り返り

- ・交流会の実施後、生徒に交流会の振り返りとキャンパスツアーの感想を聞いた。

【交流会の振り返りの主な回答】

生徒A

今回初めて海外の留学生の方たちと対面で話してみて、やっぱりオンラインで喋るよりも実際に会って話すことが楽しいなと感じました。自分の言いたいことがうまく伝わるととても嬉しいし、話しを相槌をうちながら聞いてくれていたので話が通じているということをととても実感することができました。話してみても思ったのは、相手が何を言っているのかは聞き取れるけれど、それに答えるのにうまく言葉が出てこなかったり、咄嗟に英語が出てこなくて言葉に詰まってしまうこともあったように感じたため、もっとたくさんの人と話していきたいと感じました。話題が自分からあまり作ることができなかつたので、何を聞きたいのかあらかじめ決めておいたり、思い切って質問をするようにするともっとよくなると思いました。

海外の人と話す機会がなかったのでいい体験ができた。その国その国で文化が全く違ったり考え方や、食べるものとかも全く違って色んなことが分かっておもしろかった。

海外の人達と違うなと感じたことは話を聞いているときの相槌で、海外の人はみんな「うんうん」とかだけじゃなく、ちょっとしたアクションとかを交えていて、ちゃんと伝わっていることがわかって嬉しかったので、私も人の話を聞く時にやりすぎない程度に取り入れていこうと思った。相手が話していることは聞き取れないところが多かったので英検にも向けてリスニングを頑張りたいと思った。今回を通して練習することで発音が少し良くなったと思ったので良かった。今後も海外の人と関わる機会があったら積極的に挑戦しようと思う。

生徒B

直接留学生の方たちと交流したのは、初めてだったので緊張していたけどすごく楽しかったし、良い経験になりました。英語で質問してくれた時単語は聞き取れたけど、文全体でどういう質問なのかが分からないときがあって少し困ってしまいました。でもほかの会話はスムーズにできていたから良かったです。スライドは1回目のリハーサルでは長かったり文字が小さかったり反省点が沢山あって2回目では自分なりに見やすいようにシンプルを意識してやり直したので上手くできたと思います。

また次も参加したいと思いました。

生徒C

オンライン交流に参加してから英語を使う機会が多くなり、自分自身ももっと勉強しなきゃって感じたり、自分の英語にレベルを試したいと思えることが増えてすごく楽しいです。そんな中で昨日の神大の留学生との交流会があり、オンラインで交流はしていても実際に自分たちが作ったスライドを見せて英語で話したり、対面でお話しをしたことがオンラインの時とはまた違った刺激や留学生に伝えたいことや伝えてくれようとしていることがその場で話したり聞いたりすることができて充実した時間を過ごすことができました。

今回の交流では年齢も全然違うのに、自分たちの妖怪について興味を持って話を広げてくれて嬉しかったです。全員が経験できることではないのですごく貴重な体験ができて良かったです。もっとスムーズに会話を楽しめるように勉強しようと思いました。

生徒D

初めは自分が上手く英語を話せるか不安だったが、発表で使ったスライドやジェスチャーを上手く使って沢山お話することができた。聞き取りに関しても概ね聞き取れたと思う。

ただ、所々早口で話している時があってそのような部分は上手く聞き取ることが出来なかった。日々の英語の勉強やニュージーランド交流会などをコツコツ頑張ってきて良かったと思った！

【キャンパスツアーの感想の主な回答】

生徒E

今回私は初めて神奈川大学のみなとみらいキャンパスに行ったのですが、大学と思えないほどきれいでびっくりしました。また、キャンパス内の設備がとても整っていると感じました。特に印象に残ったのは図書室で、高校とは比にならないぐらいたくさんの本が置かれていたり、日本の本だけでなく、英語の本や新聞も置いてあったりしてとても魅力的だなと思いました。色々な国から来る留学生が多いという所も良いなと思いました。説明がわかりやすくて面白かったので、さまざまなことを知ることができました。

生徒F

高校と大学は違うものだとは思っていたけれどキャンパスツアーをしてみて改めて全然違うなと驚きました。大学はすごく綺麗で学校というよりはオフィスのような感じで魅力的でした。説明してくれた大学生の方の話も面白くてすごく大学に興味がわきました。海外の人と1対1で話せるスペースがあったり留学や旅行の相談をすることが出来る場所があって国際関係が本当に充実していていいなと感じました。

生徒G

以前、神奈川大学のオープンキャンパスに行きましたが実際に大学生も大学内にいる時の空気感などを見ることができなかつたので全体の神大の雰囲気を見ることができて良かったです。また、オープンキャンパスの時には見ることのできなかつた上の階の食堂や図書室なども見学することができました。今回留学生の方達との交流がしたくて参加しましたが、授業などの様子も見ることができ、素敵な大学だなと感じました。

生徒H

今まで行った大学のオープンキャンパスと違って普段の大学生の日常を見ることが出来わくわくした。(大学に行くのが楽しみになった。)また、丁寧な説明で分かりやすかつた。

(説明の人が愉快で面白かつた。)屋上からの景色も綺麗だつたし、駅から近くて、行きやすくつていいなと思つた。

5. 今後の展望

生徒の振り返りからも、この交流が生徒の国際理解につながる貴重な機会になっていることが読み取れる。引き続き、令和6年度も大学の留学生との交流を継続したい。慣れた学校を離れて、実際に大学のキャンパスを訪問し、英語でプレゼンテーションしてみるというのは、貴重な体験である。今年度と同様、参加生徒への事前学習を入念に行うことも、この行事を有意義にするために重要である。

「留学生との交流」



「集合写真」

